

## 修学旅行を終えて



10月9日(水)～10日(木)に6年生と長崎へ修学旅行に行きました。今回の修学旅行では、6年生の子どもたちの学習の様子だけでなく、集団行動や礼儀等すべてのことに感心しました。また、子どもたちの「絆」もしっかりしていて、出会った方々全員が驚いていらっしゃいました。このような子どもたちの姿は、これまでの子どもたちの学びから生まれてきたものだと思います。あいさつができるとか姿勢よく話が聞けるなどということは、基本的なしつけであり、家庭教育なくしては学校教育だけでは成り立たないことだと思います。これからも学校と家庭が協力して子どもたちの健やかな成長を支援できたらと願うところです。



### 親が教えてあげる大切なこと

人間は本当にすごいと思います。他の動物ではとてもできそうもないことを考え出して、思想も生み出せば物もつくり出します。しかし、その人間も生まれたままでほうっておいて、人間としての何の導きも与えなかったらどうでしょうか。

古来、どんな賢者でも、幼いころは親や先輩方の教えを受け、導きを受けてきています。これらの教え導きがなかったら、せっかくの賢者の素質も埋もれたままだったことでしょう。



人は、教えずして何も生まれてこないのです。教えるということは、子どもに対する親や先輩方のつとめだと思います。そのつとめを深い愛情と熱意をもって果たしているかが大事ではないでしょうか。教えることに熱意をもち、教えられることに謙虚であることが、人間の成長には欠かせないことだと思います。家庭でもまた学校でも、自分が子どもたちに教えられることを、熱意をもって教えていきたいものです。教えずしては、何も生まれてこないのです。

#### <あいさつ運動で発見！>

今、生活委員会で水曜と金曜に登校時のあいさつ運動をしてくれています。そのあいさつ運動で発見したことは、生活委員会の子どもたちに対して、登校してくる子どもたちも声を出してあいさつをしてくれることです。当然のように思われるかもしれませんが、できそうでなかなかできないことです。これを当然のようにできている子どもたちの姿を見て、嬉しく感じました。学校に来る途中でも同じようなあいさつができることを願っています。

11月は「心かがやき月間」です。若葉小でも「親子道徳の日」や「あいさつ運動」等に取り組みます。

11/1(金)	全校一斉あいさつ運動 読書集会
11/7(木)	就学時健康診断
11/9(土)	音楽集会(土曜授業)
11/12(火)	ミントの会工作会
11/13(水)	地区別人権教育研修会(3時間授業)
11/16(土)	小体連陸上競技大会
11/21(木)	児童集会
11/28(木)	水俣に学ぶ肥後っ子教室(5年)
11/30(土)	PTAバザー

11月の  
行事予定

『心の温かさというものを見失いようにしていけば、大きく判断を誤ることは少ないと思う。』

佐藤忠男氏(教育評論家)



人は誰でも知らず知らず傲慢な態度をとってしまうことがあります。それは自分自身がかわいいためであり、仕方がないことかもしれません。そこで、私は自分を戒めるために、自分の発言を点検するようにしていますが、反省すべきことが時々あります。子どもたちには他の人に温かく接していける人間になってほしいと願っています。